

●朝倉市役所（代表） ☎ 22-1111 ☎ 22-1118

情報満載！ お知らせ 広場

お知らせ

■7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間

次世代を担う青少年の健全育成は市民全体の責務です。全国的に幼い子どもたちが犠牲になる事件や性犯罪が、SNSと絡み増加傾向にあります。地域一体となって、青少年の非行・被害の防止等に取り組みましょう。



■市役所電話番号一覧

朝倉市役所内の直通電話番号一覧を、市役所および各地区コミュニティセンターなどに置いてます。
問 市総務財政課契約管財係
(☎28-7596)

■子育て女性無料就業相談会

福岡県子育て女性就職支援センターでは、就業相談・情報提供などの就職支援を行っています。相談無料、秘密厳守。
■期日：7月26日（木）

■場所・時間

：うきは市民センター（うきは市浮羽町朝田582-1）≒9時30分～11時30分（ピート甘木 第8学習室）13時30分～15時30分
■定員：事前予約制、相談日の前日12時まで受付
問 福岡県子育て女性就職支援センター（☎0942-387579）

■中学校卒業程度認定試験

病気などのやむを得ない理由で就学義務を猶予または免除された人などについて、中学校卒業程度の学力を認定する試験です。
■試験日：10月25日（木）

■場所

：福岡県吉塚合同庁舎（福岡市博多区吉塚本町13-50）
■願書配布・受付期間：7月9

日（月）～9月7日（金）

■出願方法：福岡県義務教育課で配布する願書に必要書類を添えて、文部科学省へ提出
問 福岡県義務教育課学事企画係（☎092-643-3908）

■福岡県下水道排水設備工事責任技術者更新講習

■場所・期日
① ≒福岡ソフトリサーチパークセンタービル（福岡市早良区百道浜2-1-22）≒11月19日（月）午前・午後
② ≒石橋文化センター（久留米市野中町1015）≒11月20日（火）午前・午後 ほか
■申込期間：8月20日（月）～31日（金）
■手数料：6千円
問 福岡県下水道協会責任技術者更新講習事務局（☎093-56218260）



■女性センター子育て支援講座

①【親子クッキング】
アレルギー対応お菓子づくり
く乳製品、卵・小麦粉を含まないお菓子作り

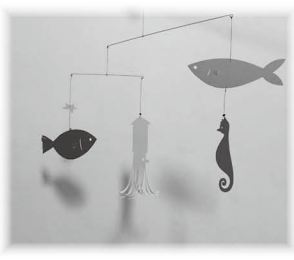
朝倉産のフルーツを使ったお菓子作りに挑戦してみませんか？
■メニュー（3品）：米粉のパン、ケーキ（梨とブドウのクリーム）、ゴーヤとバナナのアイスほか、米粉のピザ（試食のみ）
■日時：8月5日（日） 13時30分～16時
■場所：女性センター 調理実習室
■定員：12組（定員になり次第締切）
■受講料：無料（ただし、材料代として1組600円）
■対象：4歳～小学生までの子どもとその保護者（大人一人でも参加可）
■講師：上野恵美さん（管理栄養士、野菜ソムリエ）



②【モバイル作り講座】

海の生き物のモバイルを作って、空中で泳がせよう。
■日時：8月4日（土） 13時～15時
■場所：女性センター 会議室
■定員：親子10組（定員になり次第締切）

■受講料：無料（ただし、材料代として1組1千円）
■対象：小学生の子どもとその保護者（小学校高学年および大人は一人でも参加可）
■講師：よいいいくえさん（モバイル作家）
【①②共通事項】
■託児：要予約（1歳～未就学児）※託児料は無料ですが、別途保険料が必要です。
■申込方法：女性センターへ直接または電話・FAX・はがき・電子メールで申し込む。
託児希望者は、申込時に子ども名・年齢を明記。
※申込締切後、受講案内を郵送します。
■申込期間：7月17日（火）17時まで
問 女性センターあすみん（☎6233375 6333178、〒838-1592 杷木池田483-1、電子メール yoset@city.asakura.lg.jp、日曜・月曜・祝日休み）



情報満載！
お知らせ
広場

講演・講座

■小・中学生の伝統芸能体験講座
日ごろ体験できない音楽や舞踊を楽しく学ぶ講座です。講座修了後に発表会を行います。
■講座：①⑤のいずれかひとつの講座を選択
①尺八（中学生のみ）②三味線（小学3年生以上）③生け花（池坊）④日本舞踊⑤謡曲仕舞
■期間：8月18日（土）～平成31年3月24日（日）の土曜日午後（15講座程度）
■場所：ピーポット甘木各学習室
■定員：各講座5人～10人（定員を超えた場合は抽選）
■参加費：無料（ただし、着物が必要な講座や実費がかかる場合あり）
■展示期間：7月18日（水）～9月22日（土）
■開館時間：9時～17時
■場所：福岡共同公文書館（筑紫野市上古賀）
■休館日：月曜日、祝日、9月18日（火）
■観覧料：無料
【講演会「報じられた西南戦争―新聞・実録・錦絵―」】
■日時：7月28日（土） 14時～15時30分
■講師：生住昌大さん（北九州市立大学文学部准教授）
■福岡共同公文書館（☎092-919-6166）

合があり）
■申込方法：市文化・学習課へ電話で申し込む。
■申込期間：7月3日（火）～8月4日（土）（8時30分～17時15分）
■市文化・生涯学習課（☎22-0001）

イベント

■夏休み体験教室
■期日：《スライム作り体験》
①7月25日（水）②8月25日（土）※両日不可。スライム入れ容器を持参してください。
《墨流しうちわ作り体験》
8月2日（木）
《ペットボトル風車》
8月17日（金）
■時間：10時～12時／受付9時

朝倉市郡ひとの動き
平成30年5月31日現在

| | 朝倉市 | 筑前町 | 東峰村 |
|-----|--------|--------|-------|
| 人口 | 53,745 | 29,650 | 2,153 |
| 前月比 | -12 | -4 | 0 |
| 男性 | 25,361 | 14,201 | 996 |
| 女性 | 28,384 | 15,449 | 1,157 |
| 世帯数 | 21,266 | 11,025 | 871 |
| 前月比 | 7 | 16 | 7 |

今月の納税等
固定資産税（2期）
国民健康保険税（1期）
後期高齢者医療保険料（1期）
介護保険料（普通徴収）（1期）



■定員：各10人（先着順）
■申込方法：甘木歴史資料館へ電話で申し込む
■申込開始：7月7日（土）
■材料費：1人500円
■甘木歴史資料館（☎22-7515）

■夏休み子ども歴史教室
甘木絞りのハンカチ作り体験
甘木絞りの伝統技法を学んで、オリジナルのハンカチを作ろう！染料を使いますので、汚れてもよい服装で参加してください。
■日時：7月22日（日）①9時30分～12時30分 ②13時30分～16時30分
■場所：甘木歴史資料館 研修室
■対象：小学生
■申込期間：7月1日（日）～（9時30分～17時）
■平塚川添遺跡公園（☎21-7966、月曜日休園）

■定員：各10人（先着順）
■申込方法：甘木歴史資料館へ電話で申し込む
■申込開始：7月7日（土）
■材料費：1人500円
■甘木歴史資料館（☎22-7515）

■はじめての子ども将棋教室
i n 夏休み
■期日：8月10日（金）・17日（金）13時～16時
■講師：重松孝さん（日本将棋連盟公認普及指導員 棋力アマ四段）
■場所：ピーポット甘木 3階和室
■対象：小学校1年生～中学校3年生の児童（2回とも参加できる人のみ）
■定員：24人（先着順。定員になり次第締切）
■参加費：無料
■申込期間：7月2日（月）～

■第2回リメイク教室
■内容：着物で肩掛けポーチバッグ（変更の場合あり）
■日時：7月17日（火）～18日（水）10時～15時
■場所：サン・ポット リサイクル工房内
■定員：15人（先着順）
■申込期間：7月2日（月）～6日（金）
■サン・ポットリサイクル工房（☎23-11590）

■企画展「西南戦争―かけぬぐる情報―」
当時、最新の通信手段だった電報や、報道として用いられた

募集します

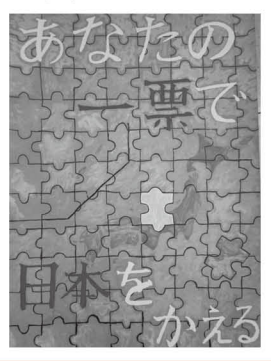
■陸・海・空自衛官募集
【一次試験】
《航空学生》9月17日（月）祝
《一般曹候補生》9月22日（土）
《自衛官候補生》受付時に告知
■受験資格：平成31年4月1日現在の年齢など要件あり（詳しくはお問い合わせください）。
■申込期間：7月1日（日）～9月7日（金）
※7月22日（日）の10時から、ピーポット甘木・第8学習室で説明会を開催します。
■福岡地方協力本部久留米地

ポイント方式県営住宅入居者募集

■募集住宅：福岡県内に所在する県営住宅（詳細は募集案内をご覧ください）
■募集案内配布および申込受付期間：7月12日（木）～23日（月）
■募集案内配布場所：福岡県住宅供給公社、福岡県営住宅課、県内の各市（区）役所および町村役場 ほか
■福岡県住宅供給公社（☎092-781-8029）または福岡県営住宅課（☎092-643-3739）

明るい選挙啓発ポスター作品募集

明るい選挙推進事業の一環として「明るい選挙」を呼びかける内容の啓発ポスターを募集します。
■応募資格…市内在住または在学の小学生、中学生、高校生
■応募方法…学校を通じて、または市選挙管理委員会へ応募
■応募締切…9月7日（金）
■注意点…①作品の裏面右下に学校名・学年・氏名（ふりがな）を必ず記入してください。②紙や布、絵の具材料などの描画材料は自由。
③画用紙の大きさは四ツ切、ハツ切もしくはそれに準じる大きさ。④応募作品は原則として返却しません。⑤応募作品の著作権は主催者に属し、作品は選挙啓発に利用します。
■市選挙管理委員会事務局（☎22-1114）



相談コーナー7月1日～7月21日

- 市役所（☎22-1111）
■家庭児童・母子相談（市子ども未来課）
土・日・祝日以外毎日、8時30分～17時15分
各支所へ事前予約すれば支所で相談に応じます
■農地相談（本庁・朝倉支所・杷木支所）
13日（金） 13時～15時
■消費生活相談（消費生活センター☎52-1128）
土・日・祝日以外毎日 10時～16時
ピーポット甘木
■心配ごと相談（社協☎22-7834）
10日（火）13時～16時
■行政相談（市人事秘書課☎22-1117）
17日（火）13時～16時
■法律相談（社協、予約制☎22-7834）
6日（金）・20日（金）13時～15時
■司法書士相談（社協、予約制☎22-7834）
12日（木）13時～15時
■障害者無料相談（市福祉事務所、予約制☎22-1111）19日（木）13時30分～16時
福岡法務局朝倉支局
■人権相談（法務局☎22-2455）13日（金）13時～16時
朝倉老人福祉センター（社協）
■心配ごと相談（☎52-0154）
3日（火）・17日（火）13時～16時
■行政相談（☎52-0154）3日（火）13時～16時
■人権相談（☎52-0154）17日（火）13時～16時
■障害者無料相談（市福祉事務所、予約制☎22-1111）17日（火）13時30分～16時
杷木老人福祉センター（社協）
■心配ごと相談・行政相談（☎63-3543）
11日（水）13時～16時
杷木支所
■障害者無料相談（市福祉事務所、予約制☎22-1111）、18日（水）13時30分～16時
北筑後保健福祉環境事務所
■エイズ・クラミジア・梅毒・淋菌の相談・検査、B型・C型肝炎相談・検査（予約制☎22-4190）
2日（月）・9日（月）9時～10時
■こころの健康相談（予約制☎22-3965）
3日（火）・10日（火）・17日（火）13時～15時
朝倉商工会議所
■法律相談（予約制☎21-2624）
4日（水）・10日（火）・12日（木）・17日（火）・19日（木）13時30分～17時（予約後、市人事秘書課で紹介カードを発行）
■年金相談（予約制☎092-552-6118、6112）
11日（水）10時～15時
朝倉市教育支援センター
■教育相談（☎22-3399）
土・日・祝日以外毎日 9時～16時30分
電話相談
■無料建築相談（取次☎22-1859 内線527）
13日（金）13時～16時
（甘木朝倉建築設計協会の相談電話番号を紹介）
■あさくら女性ホットライン（☎092-513-7337）
土・日・祝日以外毎日、10時～17時
■妊婦さん・赤ちゃん・子ども・思春期電話相談（☎092-642-0110）、年末年始以外毎日、9時～17時30分
■養育費電話相談（☎092-584-3931）平日、9時～16時
コスモスプラザ保健館（筑前町）
■人権相談（筑前町社協☎42-4555）
6日（金）・20日（金）13時30分～16時
喜楽来館（東峰村）
人権相談（東峰村社協☎74-2012）11日（水）10時～12時

診療のお知らせ
7月1日～7月16日

●休日当番医
※診療時間…9時～17時

- ◆7月1日(日)
・朝倉健生病院
(外科系/甘木 ☎ 22-5511)
- ◆7月8日(日)
・朝倉健生病院
(外科系/甘木 ☎ 22-5511)
- ◆7月15日(日)
◎古賀内科・呼吸器内科クリニック
(内科系/宮野 ☎ 52-3011)
- ◆7月16日(月・祝)
◎古賀循環器内科クリニック
(内科系/堤 ☎ 21-0011)

◎の医療機関で午前中のみ特定健診を受けることができます。事前に電話予約をし、当日は朝食をとらずに受診してください。急患対応中や感染症の流行時には特定健診を実施できない場合があります。

●歯科休日急患診療
※診療時間…9時～15時

- ◆7月1日(日)
・石井歯科医院
(甘木 ☎ 22-3097)
- ◆7月8日(日)
・伊藤歯科医院
(筑前町 ☎ 42-4900)
- ◆7月15日(日)
・井上歯科診療所
(筑前町 ☎ 42-4832)
- ◆7月16日(月・祝)
・今井歯科医院
(甘木 ☎ 23-1288)

※変更になることがあります。電話で確認して来院してください。

朝倉地域休日夜間急患センター(来春)
☎ 23-0077 (朝倉医師会病院内)

○受付時間
《平日》内科・外科 18時～翌日8時、小児科 19時30分～23時
《土曜日》内科・外科 12時30分～18時、19時30分～翌日8時、小児科 17時～23時
《日・祝・年末年始》内科・外科 9時～12時、14時～18時、19時30分～翌日8時、小児科 9時～12時、14時～18時、19時30分～23時

福岡県救急医療情報センター
☎ 092-471-0099

24時間体制で救急病院を紹介。

健康と福祉のページ

health

NHK受信料免除

該当する人は、申請すれば受信料が免除されます。

■対象

《全額免除》身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人が世帯員で、かつ世帯全員が市町村民税(住民税)非課税の場合

《半額免除》視覚・聴覚障がいのある人が世帯主、または重度の身体障がい(身体障害者手帳1・2級)、重度の知的障がい(療育手帳A判定)、重度の精神障がい(精神障害者保健福祉手帳1級)のいずれかを持っている人が世帯主の場合
※世帯主が契約者であること

■申請場所…市福祉事務所障がい者福祉係(本庁地下)・朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)

■必要なもの…印鑑(スタンプ印不可)、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれか

※1月2日以降に朝倉市に転入した人は、1月1日時点の住所の市町村民税非課税証明書が必要です。

問 NHK福岡放送局(☎ 0570-077-077)

初めての点訳講座

■内容…視覚障がい者の人のお話、点字の打ち方、点訳の基本、パソコン点訳の方法 など

■期日…8月17日(金)・24日(金)・31日(金)(全3回)

■時間…13時30分～15時30分

■場所…ピーポート甘木 ボランティアステーション(保健福祉センター1階)

■対象…市内在住または通勤・通学している人

■定員…10人(先着順)

■参加費…無料

■申込期限…8月3日(金)

■申込先…朝倉市社会福祉協議会

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 朝倉市社会福祉協議会(☎ 22-7834)

小児救急医療相談(聖マリア病院)
☎ 0942-37-6116

携帯短縮 #8000
※開設時間…19時～翌日7時(23時以降は民間の健康相談事業者が対応)

小児の救急医療に関する相談と、夜間診療の情報提供。



子育てインフォメーション



問い合わせ・予約 健康課(☎ 22-8571)

母子健康手帳交付

《健康課》月～金(祝日を除く)
8時30分～17時

《杷木支所》7月19日(木)

9時30分～11時30分

※①妊娠届出書②マイナンバーの通知カード、または個人番号カード③免許証等の本人確認ができるもの(個人番号カード提示の場合は不要)を持参。

すくすく(育児)相談

子どもの成長発達、母乳、離乳食、遊び、歯みがきのことなど。

●期日・場所

①7月18日(水)

ピーポート甘木 保健福祉センター

②7月19日(木)

杷木地域生涯学習センター

③7月25日(水)

朝倉地域生涯学習センター

●時間 10時～11時30分

※母乳相談の受付は11時まで。母子健康手帳・タオル3枚を持参。

もぐもぐ教室

離乳食で悩んでいる皆さん、参加してみませんか?

●日時・場所 7月26日(木)

10時～12時、ピーポート甘木 保健福祉センター

●対象 生後4カ月～6カ月の乳児とその保護者(先着順14組)

※19日(木)までに要予約。母子健康手帳、筆記具、エプロンを持参。

マタニティクラス(母親学級)

産後の過ごし方、赤ちゃんとの生活について。

●日時・場所 7月10日(火)

9時30分～12時、ピーポート甘木 保健福祉センター

※6日(金)までに要予約。母子健康手帳・筆記具・エプロンを持参。



子育てほっとサロン

つといの広場

7月の行事予定

■開設日時…毎週火曜日～金曜日 10時～15時

■場所…旧寿楽荘内(堤)

| | |
|----|-------------------------------|
| 日時 | 7月5日(木) 10時30分～11時 |
| 内容 | 復興を願って短冊作り |
| 日時 | 7月10日(火)・24日(火) 10時30分～11時 |
| 内容 | うたとリズム |
| 日時 | 7月12日(木) 10時30分～11時30分 |
| 内容 | はいはいの大切さ |
| 日時 | 7月19日(木) 10時30分～11時 |
| 内容 | 絵本の読み聞かせ |

※この他のイベントについては、直接お問い合わせください。

問 朝倉市子育てほっとサロン・つといの広場(☎ 080-6439-1851)

子育て応援ファミリーサポート

子育てを頑張っている「お父さん、お母さん」子育て応援ファミリーサポートを活用しませんか?

問 同サポートセンター(旧寿楽荘内 ☎ 24-0055)

シリーズ 男女

避難所運営リーダーは誰が担う??

「避難所で夜になると、男性が毛布に入ってくる。周りの女性も、若いからしかたないね」と見て見ぬふりして助けてくれない(20代女性)。「男子が同じ避難所にいる男性にわいせつな行為をされた。ほかの男子数名も被害に遭った(6～12歳男子)。これは、東日本大震災女性ネットワーク調査チームが2015年東日本大震災「災害・復興における女性と子どもへの暴力」に関する調査報告書から抜粋したものです。

平成28年熊本地震で、益城中央小学校避難所運営リーダーを務めた吉村静代さんは、東北での支援の経験を活かし、明るく自立した避難所を目指しました。「できる人ができることをできたしこ(できただけ)」。役割はそれぞれが得意分野を担い、知らない者同士が少しずつ笑顔と元気を取り戻していききました。仮設住宅に入居したときにも自立しやすくなるため、2カ月後には自主運営へ切り替え

ました。キッズサロン、コミュニケーションカフェ「ぎままに」で痛みの共有や絆を深め、バーベキュー交流会を催すなどしたことは、コミュニケーションの形成にもつながりました。

今までは、防災や避難所運営は男性が担うことが多かったようです。生活の場となる避難所は、女性もリーダーとして運営に関わって、男女のニーズの違いや子育て家庭等のニーズに配慮しなければなりません。

また、災害時に配慮を要する高齢者・障がい者、妊産婦・乳幼児外国人等にとつてどうあつたらよいかなど、性別・年代・立場に関係なく、それぞれが意見を出し合い、他者の意見を聞いて「そういう考えもあるんだ」と気づくこと、そして工夫していく環境づくりを、平常時に準備しておくことは安全安心な地域づくりにつながります。

問 市総合政策課男女共同参画推進・青少年係(☎ 28-7595)